

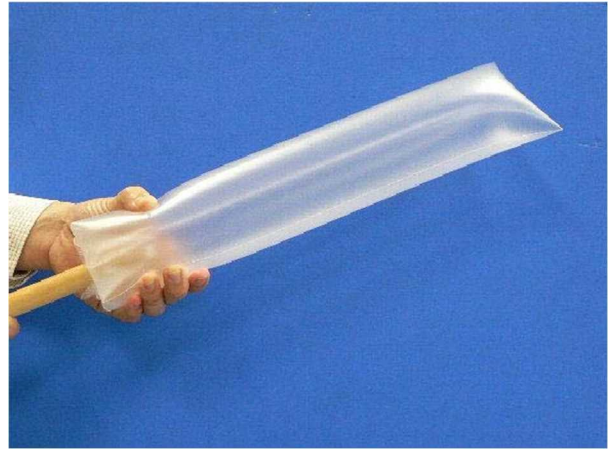
● エアカー教室

かさ袋ロケット

かさ袋に空気を閉じこめてみると細いかさ袋の風船ができます。手ごたえを楽しんだり、そのまま飛ばしたりするだけでも良いですが、木製の丸棒などで強く押し込み、離してみると勢いよく遠くまで飛ばすことができます。

1 しくみ

かさ袋の中に押し縮められた空気が元にもどろうとする力を利用して、飛ばします。



2 準備物

- ①かさ袋（かさ袋はホームセンターで、100枚500円前後で売られています）
- ②セロハンテープ
- ③木製の丸棒（マジックなどでも可）

3 やり方

【かさ袋ロケットの作り方】

- ①かさ袋の口の開いている方から息を入れ膨らませます。
- ②口を3, 4回ねじり、セロテープでとめます。

【飛ばし方】

- ①木製の棒などで強く押し込みます。（マジックや指でもよい）。
- ②かさ袋に入った空気からの反発力を感じたら、かさ袋を支えている方の手を放します。
- ③かさ袋ロケットが勢いよく遠くまで飛びます。

【「段ボール空気砲」と「ロケットランチャー」を使った飛ばし方】

- ①科学巡回の教材「段ボール空気砲」を上に向け、「ロケットランチャー」を穴に差し込み、そこにかさ袋ロケットをセットします。
- ②「段ボール空気砲」の側面を強くたたくと勢いよく真上に飛びます。



○ロケットランチャーの作り方

材料：B3版工作用紙（A3版でも可）、ガムテープ（布製、色付き）、セロテープ、はさみ

- ①工作用紙を上側が少し広めの筒状に丸め、セロテープでとめる。
- ②筒の下側の2か所を下図のようにはさみで切り取り、空気を取り込む穴をつくる。
- ③ガムテープで補強して完成。



高さは10cm、
幅は8cm程度
で2か所切り
取る

